



2021年 海上練習会実施手引き

作成 2021年1月30日

本部船: _____ (予定) (TYCフラッグ掲揚)

1. 艇長会議(実施しません)

参加艇は当日 9:30 までに参加者名簿を提出してください。

(浦安マリーナ所属艇は浦安マリーナ受付で当日朝預かってくれます)

また参加艇は添付の資料内容を印刷して、練習会に持参してください。

2. 出艇申告・海上エントリー

9:30 までに、浦安・夢の島各マリーナの受付けの出艇申告書に記載することで、出艇申告とします。

今回海上エントリーは行いません。

3. 練習手順

(2回～3回程度のスタート練習/1回の落水者発生連絡訓練(※))

- ① 出艇申告記載後、準備出来次第各艇出航
- ② 11時～12時半頃までの間に2回～3回程度のスタート練習
- ③ 各艇とも1回目の練習でフィニッシュしたら、落水を想定して下記の手順で海上本部に連絡訓練を実施します。
 - ・ 帆走中に落水者発生を想定(状況は後述を想定)
 - ・ 何を連絡したらいいのかを考えて連絡…これ自体が訓練です。
 - ・ VHFもしくは電話で本部船に連絡 (なお、VHFで連絡する時は、その冒頭に『これは連絡訓練です』を2回繰り返してから連絡すること)
- ④ 2時頃帰港 解装

4. スタートに関する注意

スタート時間は決まっていません。11時以降で準備が出来、艇が集まり次第になります。

第一回答旗降下後1分後に準備信号を掲揚(5分前)になります。

5. コース

基本2レグの流し込みとします。

6. 帰着申告

帰着後、浦安・夢の島各マリーナの受付けの帰着申告書に記載することで、帰着申告になります。

7. その他

安全第一で練習をお願いします。

※練習会実施後、夢の島マリーナ TYCクラブルームにて飲物とおつまみを準備しておく予定です。

(参加艇だけです) 是非確定お昼持ち寄ってお集まりください。

※風が強い場合、練習会を実施せず、模擬通信訓練だけとする場合があります。

【今回の想定事故】

- ワイルドジャイブで落水 上げたが意識なし

上記事故を前提に連絡訓練をすること(連絡内容を考えることも訓練です)